

(別添2)

【高原町】

ネットワーク整備計画

1 必要なネットワーク速度が確保できている学校数、総学校数に占める割合（％）

現在1 G b p s のベストエフォート回線契約により、町内6学校のインターネット回線を賄っているが、実効帯域が約300 M b p s となると想定される場合、町内6学校中4校は「当面の推奨帯域」を満たせるが、2校は満たしていないことから、約67％となる。

※高原町においては、現在4小学校、2中学校の計6校があるが、令和8年4月に学校統廃合が行われ、1小学校、1中学校の計2校となる。

2 必要なネットワーク速度の確保に向けたスケジュール

(1) ネットワークアセスメントによる課題特定スケジュール

令和8年3月までに課題の特定を完了。

(2) ネットワークアセスメントを踏まえた改善スケジュール

現在、最大通信速度1 G b p s の光回線により各学校のインターネット回線を賄っている。

本町内の学校におけるタブレット端末活用については、同時に全ての授業において多数の児童生徒が高頻度でタブレット端末を活用する状況には至っていない状況であるため、通信速度でいえば支障が出る状況にはなく、今後の少子高齢化による児童生徒数の減少を鑑みれば最大通信速度1 G b p s のベストエフォート回線による通信でもしばらくは大きな支障はないと考える。

しかし、今後の1回の通信当たりの容量の大規模化を見越し、最大通信速度の拡張が必要となることが考えられる上に、通信容量に応じたサーバ、スイッチ、LANケーブル等内部ネットワーク環境を見直し、安定した通信速度の確保を検討する必要がある。

環境の見直しについては、令和8年4月に学校統廃合が行われた後、新たな学校への新たな構築を行うことが、経費や労力的にも効率的であるため、令和8年度以降に行う予定である。

また、現在契約しているプロバイダであるBTV株式会社は、令和6年8月より5 G b p s 、10 G b p s の光回線サービスを開始しており、統廃合後には、10 G b p s 契約への見直し等も行う予定である。

○令和8年 4月

小学校4校が1つの新たな小学校へ、中学校2校が1つの新たな中学校へ統合

○令和8年12月

小学校、中学校におけるサーバ、スイッチ、LANケーブル等10 G b p s 対応製

品に変更予定

○令和８年度内

インターネット回線契約を１Ｇｂｐｓから１０Ｇｂｐｓへ変更予定